

くろしお

「陸封」という言葉は魚のサケくらいにしか使われないのではな
いか。本来は海と川を
行き来する魚だが、太
古の地殻変動などで遮
断されて海に帰れなくなつたサ
ケがいた▼上流部にいたサケは
各河川で独自に進化。ヤマメも
その一つだ。壮大な物語なので
信ぴょう性に疑問を持つていた
が、3年前から五ヶ瀬町の漁業
生産組合がヤマメを海で養殖し
た結果、巨大なサクラマスに成
長。淡水魚でも海水に適應でき
ることがよく分かつた▼ヤマメ
は「山女」と書くように、側面の
模様が美しい。「清流の女王」と
もたまたえられる。川ごとに進化
したせいか、水系が変われば模
様も体形も微妙に違う。本県の
山間部ではエノハと呼ぶ。美し
い魚体に加え、焼いて食べても

おいしい▼人影に敏感でなかな
か餌に食いつかない。だからこ
そ全国から溪流釣りファンを引
きつけるが、釣れた魚が似て非
なるものだったら興ざめするこ
とはなほだしだろう。だが耳
川上流部の椎葉村で、ヤマメの
生息地になぜかイワナが繁殖し
関係者を悩ませている▼同じく
陸封されたサケの仲間だが、本
来は本州以北の、標高の高い山
間部に生息する魚だ。いるはず
がない魚がいる。本県の湖沼で
も問題になっているブラックバ
スやブルーギルのように、心な
い釣り客が放流したとしか考え
られない▼地元漁協はイワナの
駆除を始めた。土地固有の自然
遺産が危機にひんしている以上
当然の処置だ。そもそも魚釣りは
食べる目的で行うもの。スポ
ーツと称して動物の命をもてあ
そぶのは、自然に生かされてい
る人間の存在を脅かす行為だ。

27.8.26 宮日